



かがやく瞳

No. 16

発行日 令和4年3月11日
 発行責任者 豊福猛
 編集 社会福祉法人
 北見福祉会広報委員会
 〒090-0835 北見市光西町178-5
 TEL 0157-57-5057
 FAX 0157-57-4767

じょうぶな体の子ども
 ゆたかな心の子ども
 のびのび遊ぶ子ども

北国に住む私たちにとって、冬の寒さや雪は大変なことが多く、除雪・水道凍結・灯油代・冬道運転等々を考えると「春が待ち遠しい」と思っている人が多いのではないのでしょうか。

そんな冬ですが、雪あそびが大好きな子ども達にとっては最高の季節にもなります。今回は子どもの「あそび」について考えてみました。

3月になりましたが、まだまだ雪はあります。安全に気をつけながらもご家族での雪あそびの参考にいただければ幸いです。

まず、子どもにとっての

あそび



とは・・・

心身の成長に欠かせない食事や睡眠、排泄などとおなじくらい大切なものです。

その「あそび」の効果は

☆**脳や体を発達させる**

- ・社会性が身につく、判断力がつく。
- ・コミュニケーション能力が育つ。
- ・体力が向上する。



☆本人の「あそびたい」「やってみたい」を大切にすることにより**自発性**が身につく。

☆自由にあそばせることにより**独創性・創造性**や**柔軟性**が育つ。

あそびのなかでも

外あそび

そして

雪あそび



は

で期待できる効果は

☆とくに自然に触れてあそぶことにより

- ・触覚、視覚、聴覚などが刺激される。
- ・好奇心や想像力をふくらませる。



- ☆寒い外気に慣れることで**抵抗力**がつく。
- ☆雪の上であそぶことにより**筋力**や**バランス能力**が向上する。
- ☆体幹がしっかりして**姿勢**が良くなる。
- ☆滑ることなどを経験し、**危険を回避する意識**が高まる。
- ☆簡単に作ったり、元に戻すことができる「雪」であそぶことにより、**イメージ**をふくらませ**想像力**が身につく。





1月になり、一度にたくさん降った雪に子どもたちは大喜び！翌日は全クラスが外に出て雪遊びを楽しみました。2歳児が0歳児をそりに乗せて引っ張ってあげたり、園庭の雪山から先生に押しってもらってそり滑りを楽しんでいました。

以上児クラスは、そりを持って高栄南公園へ行き、そり滑りを楽しんできました。慣れない雪山を上るのは大変そうでしたが、そんなこと気にもせず夢中になって遊んでいました。

(夕陽ヶ丘認定こども園)

年が明け、たっぷり雪が降り、園庭には立派な雪山ができました！

5歳児は入学に向け、お昼寝なしの日が始まり「今日は何をするのかな？」とワクワク♡この日は、アイス作りということでこども達も大喜び！雪にまみれながら皆で協力し、ひたすら転がします！

体を動かし、自分たちで作ったアイスの味は格別だったようです！ (光西認定こども園)



前日、ゼリーカップに色水を入れて外に置いて帰ったさくら組（4歳児）、朝見てみると見事に氷になっていて大喜びの子どもたち。玄関前に並べ、うっとり…。

ペロッと味見しちゃった子もいたほどおいしそうなお色でした。(みなみ認定こども園)



新型コロナウイルス感染症対策を継続しています

令和2年1月に札幌雪祭りで感染者が判明してから、まる2年が過ぎました。第6波は峠を越したようですが、これまでの推移を考えると、まだしばらくは新型コロナウイルスを意識した生活が続くと思われます。

北見福祉会の3園でも、マスク・手指消毒・換気などの基本対策を継続していますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

全国私立保育連盟「子育てメッセージ」から

今できなくたって大丈夫、一步一步、ゆっくりゆっくりで

つい、他の子と比べてしまう。つい早くできるようになってほしいと願ってしまう。でも、みんなひとり一人の歩調があり、ひとり一人ペースが違うのです。一步一步、ひとつずつ。ほら、思い出してみてください。少し前にできなかったことで、今、ちゃんとできるようになったことが、ひとつふたつ…増えていませんか。今できなくたって、大丈夫。一步一步、ゆっくりで。



☆保育士資格、幼稚園教諭免許、支援員資格などをお持ちの方へ☆
北見福祉会は、いつでも働く意欲のある方を待っています。勤務日数・時間帯なども気軽にご相談ください。詳しくはHPの求人情報をごらんください。<http://www.kitami-fukushikai.com/>

